

金沢市友好交流都市
提携5周年記念事業

I don't know 能 ...

No 能 problem!

Noh
能

みんなでおなじみ プロジェクト

「能ってなんだろう?」と思っているその君!
知らなくても大丈夫! このイベントは鑑賞と体験
の2本立て。家族みんなで、おもしろい能の世界
をのぞいてみよう! 夏休みのステキな思い出作
りにぜひ!

参加無料

(当日足袋を購入する方は、
1人当たり1,000円かかります。
足袋は必ず着用
していただきます。)

令和6年

8月18日



午前の部

10時開演

午後の部

14時30分開演

「午前の部」「午後の部」いずれも同じ内容で、鑑賞と体験を行います。ただし希望時間は選べません。

対象 区内在住・在学の小中高生と同伴の大人

宝生能楽堂 (文京区本郷1-5-9)



鑑賞プログラム

能、演目のあらすじについてのお話
演目「黒塚」(一部分のみ上演) ※「黒塚」のあらすじは裏面を見てね!

体験プログラム

(予定)

- 4グループに分かれて順番に行います。
 - 楽器体験 ● 能面・装束の体験
 - ARメガネ体験&謡の体験 ● 能楽堂バックステージツアー
- ※体験はお子様優先とさせていただきます



申込締切 7月5日(金) 必着 (抽選240名様)

詳細は裏面を
ご覧ください



【主催】文京区 【協力】公益社団法人宝生会 / 大日本印刷株式会社

【お問い合わせ】文京区アカデミー推進課文化事業係 〒112-8555 文京区春日1-16-21 TEL 03-5803-1120

印刷物番号: D0124011

演目「黒塚」 あらすじ

那智の東光坊の阿闍梨祐慶は諸願成就のため、全国行脚の途中陸奥安達ヶ原へ辿り着きます。日が暮れたので一行は人里離れた一軒家に宿を求めます。その家は女主人がただ一人で、はじめは滞在を断りますが、行くあての無い山伏を憐れんで庵に入れてくれます。

祐慶は部屋のかたすみに見慣れぬものを見つけ、主に問います。それは杵杵輪といって女が糸を繰る道具なのです。女は麻糸を繰って見せながら、人生のはかなさなどを語ります。

やがて女は夜寒をしのぐため薪を取りに出かけますが、その留守に部屋を覗くと言われた禁を破って祐慶の従者が中を覗くと、人の屍が積み重なり地獄の有様です。鬼の住家であることに気が付いた一行は逃げ、女は約束を破られた恨みに鬼女の本性を表し襲いかかります。しかし祐慶の必死の調伏に屈して次第に魔力も弱って消え失せます。

募集要項

- ① 午前の部(120名)：9時30分開場／10時開演／13時終了予定
- ② 午後の部(120名)：14時開場／14時30分開演／17時30分終了予定

【対象者】区内在住・在学の小中高生と同伴の大人(家族、親戚等)
※小・中学生以下のみや大人のみでの参加はできません。※高校生は単独・友人同士で参加可。

【定員】240名(120名×2回実施・抽選)

【参加費】無料、足袋の実費負担あり(当日購入の方のみ、1足1,000円程度)
※本事業にご参加されるに当たって、足袋は必ず着用していただきます。お持ちの方はご持参ください。会場での購入を希望される場合は、申込時に個数とサイズをご指定ください。

申込方法

【1】区HPの電子申請の場合

以下のURLまたはQRコードよりお申込みください。

[電子申請URL]<https://logoform.jp/form/6KSu/572227>



▲区HP「電子申請」

【2】往復はがきの場合

〈往信用〉

「能プロジェクト」

- ①参加者 住所
(1人目) 氏名(ふりがな)
電話番号
学年(学校名)
- ①参加者 住所
(2人目) 氏名(ふりがな)
電話番号
学年(学校名)
- ：
- ・足袋の購入希望あり/なし
(必ず記入してください)
- ・足袋の必要サイズと個数
(当日購入する方のみ)

最低1名の子どもを含め、3名分まで申込可。
(大人2名、子ども2名の場合のみ、4名申込可)

申込締切
7月5日
(金)
必着

返信用にもあて先を明記の上、文京区アカデミー推進課まで

[申込先]
文京区アカデミー推進課文化事業係
〒112-8555 文京区春日1-16-21

交通のご案内

宝生能楽堂

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-5-9

JR水道橋駅東口徒歩3分、

地下鉄都営三田線水道橋駅A1出口徒歩1分

